

三重県経済の動向

No.487

HRI(株)百五総合研究所 地域調査部（谷ノ上・前田）

【現在の景気】：緩やかに回復している。個人消費は一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しており、生産は回復、雇用は高水準で推移。

【当面の見通し】：緩やかな回復が続く。生産の回復、設備投資のさらなる持ち直しが期待されるなか、雇用は高水準を維持し、所得環境の改善が期待される。

個人消費：一部で弱い動きも持ち直し

2月の百貨店・スーパー販売額（既存店、速報）は前年比0.3%減で19か月連続の減少。2月のコンビニ販売額（速報）は1.1%増で2か月ぶりの増加。家電大型専門店販売額は0.5%減で4か月ぶりの減少。ドラッグストア販売額は10.0%増で35か月連続の増加。3月の乗用車販売台数（普通＋小型＋軽）は2.9%減で2か月連続の減少。普通（＋5.5%）は4か月連続で増加したものの、小型（△13.4%）は3か月連続の減少、軽（△1.5%）は12か月ぶりの減少。2月の家計消費支出（津市・二人以上の世帯）は前年に増加した反動もあり、30.2%減で2か月連続の減少、3か月後方移動平均も2か月連続の減少。

住宅建築：足踏み

2月の住宅着工戸数は、前年比12.2%減で3か月連続の減少。3か月後方移動平均は15.5%の減少。持家（△8.4%）が6か月連続の減少、貸家（△14.8%）と分譲（△18.4%）は3か月連続の減少。床面積（△12.2%）は3か月連続の減少。

設備投資：持ち直し

2月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比77.5%減で2か月連続の減少、3か月後方移動平均では8か月ぶりの減少。3月の貨物自動車販売（普通＋小型＋軽）は、前年比0.8%増と2か月ぶりの増加。3か月後方移動平均では3か月連続の増加。普通貨物（△18.5%）は3か月ぶりの減少、小型貨物（△2.9%）は3か月連続で減少したものの、軽貨物（＋9.8%）は4か月連続の増加。

公共工事：横ばい

3月の公共工事請負件数は前年比25.8%増で6か月連続の増加。請負額は、22.0%減で2か月連続の減少となったが、年度累計では0.8%の微減。3月の請負額減少の要因は、中日本高速道路(株)（独立行政法人等）において「新名神高速道路」関連の大型工事等により増加したものの、昨年度、中部地方整備局（国）において「東海環状」、「国道23号」関連の大型工事が、伊賀市（市町）において市庁舎新築の大型工事等があった影響による。

輸出入：輸出は一進一退／輸入は上向き

2月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）＋津港）の通関輸出額（速報）は、前年比9.3%減で2か月ぶりの減少。3か月後方移動平均では4か月連続の減少。主要港である四日市港は8.9%減で2か月ぶりの減少。品目別では石油製品、染料・なめし剤及び着色剤などが増加したものの、自動車、半導体等電子部品、鉱物性タール及び粗製薬品などが減少。県内2港の通関輸入額は、35.1%増と8か月連続の増加。

生産活動：回復

1月の鉱工業生産指数（季調済）は137.4と前月比（△6.2%）では4か月ぶりに低下したものの、原指数は135.9と前年比（＋6.5%）では10か月連続の上昇。業種別に前月比をみると、業務用機械、窯業・土石製品、繊維などで上昇したが、電子部品・デバイス、輸送用機械、はん用機械などが低下。在庫指数（季調済）は102.2で、前月比3.9%上昇と4か月ぶりの上昇。

雇用情勢：高水準続く

2月の有効求人倍率（季調済）は1.70倍で、前月比0.02ポイント上昇、57か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移。新規求人倍率（季調済）は2.48倍で、前月比0.06ポイント上昇。新規求人数（原数値）を産業別にみると、建設業や、輸送用機械器具、食料品、金属製品などの製造業、運輸業、郵便業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）などが増加。正社員有効求人倍率（原数値）は1.15倍（前年差＋0.19ポイント）で前年を上回って推移し、8か月連続で1倍を超えた。

（トピックス）

- ・(株)おやつカンパニー（津市）は、創業70周年を記念して2019年夏に工場一体型のテーマパーク「おやつタウン」を同社久居工場に隣接して開業することを発表。最新のITを活用したミュージアムや国内最大級の屋内型アスレチック、オリジナルのベビースターラーメン作りの体験コーナーなどを設置予定。ファミリー層をメインターゲットに、中部圏・関西圏等からの集客を期待。投資額は約25億円。初年度の来園者数は40万人を目指す。
- ・豊田合成(株)（愛知県）はFCV（燃料電池車）の主要部品である高圧水素タンクを生産するいなべ工場（いなべ市）を新設。今後、普及が見込まれるFCVの車種拡大に対応するため、高圧水素タンクの生産能力を強化。投資額は約120億円。稼働開始は2020年代初頭を予定。